

## 令和5年度 第6回 産業医科大学倫理委員会報告

1 日 時 令和5年9月6日(水) 13:30 ~ 15:10

2 場 所 大学本館2号館 多目的ホール

3 出席者(14名)

学内: 藤野(昭)、中山、齋藤、長田、足立、矢寺、立石、庄司、藤野(善)、樫本  
学外: 櫻井、安元、田中、玉城

欠席者(2名)

学内: 東、大松  
学外: なし

### 4 報告事項等

(1) 齋藤迅速審査小委員長から、令和5年度第3回迅速審査小委員会による審査の結果、以下の1件を「承認」とした旨の報告があった。

- ① 研究責任者: 産業保健学部 安全衛生マネジメント学 講師 庄司 卓郎  
研究課題名: 建設作業員の安全意識にワークエンゲージメントが及ぼす役割

(2) 2023年度「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理講習会」について、事務局から、次のとおり開催すること、後日DVD講習の開催も予定している旨の報告があった。

講習内容: 新たに一部改正(2023年7月施行)された倫理指針の要点  
- 人対象研究倫理指針改正において留意すべき点 -

日 時 等: 令和5年9月25日(月) 16:30~17:30

令和5年9月29日(金) 16:30~17:30

ラマツィーニホール 大ホール

### 5 審議事項等

(1) 令和5年度第5回産業医科大学倫理委員会議事抄録(案)が、原案どおり承認された。

### 6 研究倫理審査

(1) 新規申請 9件

- ① 研究責任者: 産業生態科学研究所 健康開発科学 講師 姜 英  
研究課題名: 紙巻タバコ加熱式タバコによる喫煙者と受動喫煙者の尿中コチニン濃度の評価
- ② 研究責任者: 産業生態科学研究所 産業保健経営学 教授 森 晃爾  
研究課題名: 労働安全衛生マネジメントシステム(ISO45001)の第三者審査において、労働衛生分野が適切に審査されるために必要な審査員の知識および能力の向上のための実践的研修プログラムの開発と評価
- ③ 研究責任者: 産業生態科学研究所 産業保健経営学 助教 小田上 公法  
研究課題名: 職場の管理職が求める組織的支援のあり方に関する検討
- ④ 研究責任者: 産業生態科学研究所 産業保健経営学 有期助教 Nuri Purwito Adi  
研究課題名: 産業保健活動の価値向上に向けた生成AI技術活用法の検討

- ⑤ 研究責任者：産業生態科学研究所 産業精神保健 教授 江口 尚  
研究課題名：障害のある労働者のメンタルヘルスに関する研究
- ⑥ 研究責任者：産業保健学部 安全衛生マネジメント学 講師 山田 晋平  
研究課題名：視覚探索時間を用いた安全色の探索しやすさについての検討
- ⑦ 研究責任者：産業保健学部 安全衛生マネジメント学 講師 山田 晋平  
研究課題名：睡眠時間が安全色の探索しやすさに与える影響
- ⑧ 研究責任者：産業保健学部 安全衛生マネジメント学 講師 庄司 卓郎  
研究課題名：VRを用いた安全教育の効果に関する研究
- ⑨ 研究責任者：産業保健学部 基礎看護学 教授 立石 和子  
研究課題名：医療従事者に求められているコンピテンシーの検証 –伝統医療従事者へのインタビュー調査–

1件(⑨)は、承認された。

8件(①)は、指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

(2) 継続審査 1件

- ① 研究責任者：産業保健学部 産業・地域看護学 准教授 八谷 百合子  
研究課題名：就寝前のストレッチによる睡眠の質と量への影響に関する介入研究

上記1件について、指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

(3) 変更申請（中央一括審査） 1件

- ① 研究責任者：IR推進センター 准教授 井上 彰臣  
研究課題名：労働者の抑うつ・不安の予防に対する職場の組織的介入の効果検証：多群間比較クラスター無作為化試験（Multifaced ORganizarional InterventiONs, M-ORION Project）  
研究代表機関：北里大学

上記1件について、承認された。

(4) 変更申請 4件

- ① 研究責任者：産業生態科学研究所 健康開発科学 教授 大和 浩  
研究課題名：中小企業、特にサービス産業における受動喫煙曝露の実態と受動喫煙による生体影響の検証
- ② 研究責任者：産業生態科学研究所 職業性腫瘍学 准教授 李 云善  
研究課題名：喫煙、受動喫煙の健康影響評価を目的とした尿中バイオマーカーの測定

- ③ 研究責任者： 産業生態科学研究所 災害産業保健センター 教授 立石 清一郎  
研究課題名： 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の産業保健職の対応に関する調査
  
- ④ 研究責任者： 医学部 法医学 教授 佐藤 寛晃  
研究課題名： 陳旧死体の腐敗性アミン濃度の検討

全件、承認された。

## 7 その他

- (1)研究終了報告 8 件、進捗状況報告 13 件が別紙のとおり承認された。

## 研究終了報告

受付番号	申請者	所属	職名	課題名
R3-039	高木 剛司	旧)産業医科大学 病院放射線部 現)純真学園大学 保健医療学部 放射線技術科学科 (2023.4～)	主任(医療技術職) 講師	胸部骨減弱処理を用いた経時差分処理画像の有用性に関する後ろ向き研究
H29-213	丸山 崇	第1生理学	准教授	着衣型生体センサーによる暑熱環境下運動負荷時の身体影響予測に関する研究
R3-059	倉岡 宏幸	安全衛生マネジメント学	助教	同一精神課題に対する教示がフロー状態および生理指標に及ぼす影響
R3-008	岡田 なぎさ	基礎看護学	准教授	COVID-19感染対策下での臨地実習による看護学生への影響
H28-156	岡田 なぎさ	基礎看護学	准教授	女性看護師が生き活きと働くための要因に関する研究 ー妻/母親役割の有無別によるワーク・エンゲイジメントの実態と影響要因、動機付けアウトカム及び健康アウトカムの検討ー
H29-099	永元 啓介	放射線部	技師(士)	耳小骨CT検査における撮影法や画像再構成法の違いが画質及び放射線被ばく線量に与える影響に関する後ろ向き研究
R3-052	石丸 知宏	環境疫学	准教授	職域健診を利用したHIV検査の受検意欲に関連する要因の探索:インターネット調査による横断研究
R1-040	山本 幸代	医学教育担当教員	准教授	九州沖縄地区における学校検尿での尿糖陽性者の緊急受診システムの現状と問題点の検討

## 研究進捗状況報告

受付番号	申請者	所属	職名	課題名
IDR4-003	井上 彰臣	IR推進センター	准教授	職場の心理社会的安全風土と労働者の健康に関する縦断研究
R1-041	藤野 善久	環境疫学	教授	長期的な健康診断情報の分析手法の開発
R3-047	樋上 光雄	作業環境計測制御学	助教	自閉症スペクトラム傾向と精神健康度、不安感、孤独感の関連についての調査研究
H28-126	藤本 直浩	泌尿器科学	教授	泌尿器科領域における感染症治療および感染症予防の検討
□R3-301 (セ10-06)	下野 昌幸	エコチル調査	教授(特任教員)	子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)
CIR4-301 (R3-042)	下野 昌幸	エコチル調査	教授(特任教員)	子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)パイロット調査(第2期)
R1-039	落合 信寿	眼科学	助教	色覚の多様性に配慮した安全色におけるリスク認知の実証的検討
R4-049	足立 弘明	神経内科学	教授	ALS患者由来iPS細胞を用いた治療法の開発研究
R4-048	足立 弘明	神経内科学	教授	細胞による神経変性疾患の治療法の実用化に向けた研究
R3-089	蒲地 正幸	救急・集中治療医学	教授	救急科臨床参加型実習における学びの探索的研究
R2-059	藤野 善久	環境疫学	教授	睡眠障害の理由と労働機能障害との関連の検討
R2-079	藤野 善久	環境疫学	教授	COVID-19流行下における社会環境と健康に関する労働者調査
CIR3-001	井上 彰臣	IR推進センター	准教授	小規模事業場経営者向けトレーニング教材の開発と実装における効果評価研究